

① 教育を受ける権利の保障

- 就学保障
- 基礎、基本の定着
- 多様な進路を選択できる力の育成
- 生涯学習の基礎となる力の育成
- 生涯にわたる学習機会の充実と情報提供 等

基本的推進方向

「基本方針」が示す基本となる事項を具体的に推進するために、ここに例示した内容が考えられます。

③ 人権が尊重される教育

- 人権を基盤に据えて学校・学級経営、教育課程の編成、生徒指導に努めること
- 教職員や指導者が鋭敏な人権感覚や意識を持つこと
- 安全が守られている教育環境をつくること
- 一人ひとりが大切にされ、安心できる雰囲気づくりに努めること
- 自主性や主体性を重視した活動を大切にすること
- 一人ひとりの思いや願いに共感し、共に生きる地域コミュニティづくりを進めること
- 地域に住む一人ひとりの生活を見つめた学習環境をつくること 等

② 人権を尊重する意識・態度を育成する教育

① 知識的側面の学習

A 普遍的な視点の学習内容例

- ・命や環境の大切さについての学習
- ・人権に関する国内外の宣言や規約・条約等についての学習
- ・「権利と責任」、「自由と規律」等についての学習
- ・自尊感情など人権課題の解決に必要な概念に関する学習
- ・人権の発展、人権侵害等に関する歴史についての学習
- ・人権確立や擁護するために活動している国内外の機関等についての学習
- ・誰一人取り残さない持続可能な社会を目指すSDGsに関する学習

B 個別的な視点の学習内容例

ア 部落差別

- ・部落差別の現実と差別解消への取組等の学習
- ・部落史学習や地域の文化（産業）等の学習
- ・結婚問題、就労問題等の学習

イ 女性

- ・固定的な役割分担意識を払拭する学習
- ・セクシャルハラスメントやDV等の学習
- ・男女平等・対等の関係等についての学習

ウ 子ども

- ・子どもの権利条約に関する学習
- ・いじめ、不登校、児童虐待、ひきこもり等に関する学習

エ 高齢者

- ・高齢者が積極的に参画できる社会づくりの学習
- ・認知症、高齢者虐待等の学習

オ 障がいのある人

- ・共生社会についての学習
- ・特別支援学級や障がいのある子に対する理解を深める学習
- ・障がい者施設や作業所等についての学習

カ 外国人

- ・在日コリアンに関する歴史的・社会的経緯を理解する学習
- ・多文化共生等につながる学習

キ ハンセン病・HIV等の感染症患者

- ・ハンセン病・HIV等の感染症について理解する学習
- ・感染症をめぐる偏見等に関する学習

ク 性的マイノリティ

- ・LGBT等多様な性のあり方についての学習

ケ SNS等インターネットによる人権侵害

- ・さまざまな情報に対して精査し、正しく判断し、有効に活用できる力を育成する学習
- ・個人情報保護や著作権についての学習
- ・情報モラル等に関する学習

コ さまざまな人権

- ・犯罪被害者、刑を終えて出所した人々、ホームレス、アイヌの人々、プライバシー等、その他さまざまな人権問題に関する学習

② 意欲・態度的側面の学習

- ・人間の尊厳、自己価値及び他者の価値を感知する感覚
- ・自他の価値を尊重しようとする意志、態度
- ・多様性への開かれた心と肯定的評価
- ・正義、自由、平等などの実現という理想に向かって活動する意欲
- ・人権侵害を受けている人々を支援しようとする意欲
- ・人権の観点からの自己自身の行為への責任感 等

③ 技能的側面の学習

- ・人間の尊厳の平等性を踏まえ、互いの相違を認め、受容する技能
- ・他者の痛みや感情を共感的に受容できるための想像力や感受性
- ・能動的な傾聴とコミュニケーションの技能
- ・他の人と対等で豊かな関係を築ける技能
- ・人間関係のゆがみ、ステレオタイプ、偏見、差別を見きわめる技能
- ・対立を非暴力的で、双方にとってプラスとなるように解決する技能
- ・複数の情報源から情報を収集、吟味、分析し、公平で均衡のとれた結論に到達する技能 等